

令和4年度 日置市教育委員会定例会(2月)

- 日時：令和5年2月21日(火) 午後2時00分～午後3時30分
- 場所：日置市中央公民館 研修2・3(3階)
- 出席者：奥教育長
委員：内村委員・中島委員・胸元委員・鶴木委員
事務局：久木崎(事務局長兼教育総務課長)・中鉢(学校教育課長)
立和名(社会教育課長)・恒吉(東市来支所教育振興課長)
迫田(日吉支所教育振興課長)・山下(吹上支所教育振興課長)
宮前(教育総務課長補佐)

1 開会

奥教育長： 日置市教育委員会2月の定例会を始めたいと思います。

2 前回議事録の承認

奥教育長： 1月の議事録の承認からお願いいたします。修正・変更等はありませんでしたか。

(特になし)

よろしいですか。

(特になし)

それでは1月の議事録は承認とさせていただきます。

【前回の議事録承認】

なお、署名・押印は、内村委員と中島委員にお願いいたします。

3 委員及び教育長の報告

奥教育長： 委員及び教育長の報告に移ります。中島委員からお願いいたします。

中島委員： 前回の定例会は体調不良で欠席させていただきました。申し訳ございませんでした。

それでは、報告させていただきます。

2月2日、日置市地域密着型サービス運営協議会に出席させていただきました。前回はコロナ感染症に伴い書面開催となり、会自体は行われませんでした。今回は年をまたいで開催されました。会の内容は、まず市長のあいさつ、委員紹介、会長・副会長の選出が行われました。会長が議長を務め、議事が進行されました。

まず初めに、「日置市介護保険の現状と見込」について事務局より報告がありました。本市の総人口は令和4年11月末現在で47,026人、内65歳以上の高齢者人口が16,805人で総人口の35%を占めるということでした。今後の推移として、高齢者人口の大きな変化はないものの、15歳以上65歳未満の生産年齢人口と言われる人口率が減少していることで、高齢化率が上昇していくと話されました。

「要介護認定者の現状」については、令和4年9月末現在で2,786人、認定率が人口の16.8%で、その内の要支援認定者、いわゆる軽度の認定者が6割以上を占めているそうです。認定率は平成27年時点で20%を超え、全国及び県を上回る値でしたが、以降減少に転じ、令和4年9月末で16.8%となり、全国平均の19.1%、県の19.2%を下回る形となっているということでした。

次に「地域密着型サービスの状況」について報告がありました。地域密着型サービスは「住み慣れた地域で生活できるように支援をする」ということで、市町村が主体となって指定及び指導監督を行っている事業であります。市内には5つの事業が展開されているということでした。コロナ禍もあり、利用者が減少している状況もありましたが、コロナ禍が解消に向かえば利用率も上がっていくという報告を受けております。

2月18日、第70回南九州美術展特別賞授賞式に出席させていただきました。美術の部・書道の部、それぞれ受賞が執り行われ、美術の部が全22名、書道の部が全8名ということで、長島町・霧島町など、遠方より受賞者が出席されました。幼稚園生・保育園生が大きな賞状を手をしている姿を見て、自分が作った作品への思い入れもあり、今後の活動の中で大きな1つの転機になるのではないかと思いました。胸がほっこりする場面も多くあったように思います。また、講評では、昨今、デジタル化が進んでいるな

かで、書くことの大切さに取り組んでいることに感謝、という話もありました。描写においてはダイナミックに、色鮮やかに色彩が描かれて、すばらしい作品が数多く出されていたということでした。帰りに展示されている作品を一通り見ましたが、どの作品もすばらしい作品となっているようでした。私の方からは以上2点です。

奥教育長： はい。ありがとうございました。鶴木委員、お願いいたします。

鶴木委員： それでは報告いたします。

2月1日に第2回部活動在り方検討委員会が開催されましたので、出席させていただきました。奥教育長のあいさつに続いて、担当の児玉指導主事から、中学校の部活動の活動方針や本市における令和8年度からの地域移行へ向けてのスケジュールが示された後、本県で令和3年度からモデル事業を展開している薩摩川内市と与論町の取組についての成果と課題が報告されました。

ついで、本市において持続可能な部活動とするための取組として、地域移行に向けて検討するための基礎資料とするアンケート調査の内容が示され、この結果を基に令和6年度からモデル的に地域移行を行っていきたいとの考えを共有することができました。その後、基礎資料となる学校や指導者・生徒へ実施する「アンケート調査の項目及び内容」について検討を行いました。この後、委員から出された意見を基に事務局でさらにアンケート調査の内容を検討して、書面会議的な手続きを踏まえ、来年度早々にアンケートを実施することを確認しました。

18日は第70回南九州美術展の表彰式に出席しましたが、先程中島委員が述べられましたので、私からは割愛させていただきます。以上でございます。

奥教育長： はい。ありがとうございました。胸元委員、お願いいたします。

胸元委員： はい。報告いたします。

1月26日、日置市学校保健研究協議大会に吹上中学校よりZoomによりオンラインにて出席いたしました。学校医代表鹿児島こども病院塗木雄一朗先生より『「不登校」小児医療の現場から』と題し、研究発表がされました。その中で、『肝に銘じておかない

といけないことは、大人の基準で子どもが一步を踏み出す時期を決めないことである。子ども達の気持ちに寄り添った声かけや手助けは必要であるが、強引に大人達が希望する生活様式へ引っ張り出そうとするのはよくない。学校へ行けない子ども達の支援は、「伴走型」の支援がよい。常に走り続けなくてよい。子ども達が歩きたい時は共に歩き、立ち止まりたい時は一緒に立ち止まる。そういう支援の形がよい。』とのことでした。このような講話を普段から保護者の耳に届け、子ども達をサポートできる姿勢を育てていけたら良いと思いました。

1月30日、永吉小学校持久走大会を応援いたしました。今年は2年女児が新記録を出し、大いに盛り上がりました。風の強い中でしたが、多くの地域の方と保護者が参観し、声援を送りました。

2月13日、日置市高齢者虐待防止ネットワーク協議会に出席いたしました。「総合相談実績」「高齢者虐待の現状と課題」「令和4年度取組内容と令和5年度取組計画」について協議されました。高齢者虐待は「第三者の目が入りづらく、見守りの目が不十分」などの課題があります。そこで、高齢者宅を定期的に訪問する宅配業者や新聞配達、配食サービス、牛乳配達などの方々とも気づきを伝えるネットワークを作ることが提案されました。その他、虐待の相談対象者は6割が認知症(疑いを含む)を有していることから、認知症に対する理解の普及にも力を入れていくとのことでした。

2月18日、伊作地域史跡めぐり歩こう会に参加いたしました。吹上地域の子ども会会員43名が参加して、お仮屋跡・千本楠・護国神社・大汝牟遅神社を日置市観光ガイドの前田和之氏のお話を伺いながら巡りました。よく参拝する大汝牟遅神社の説明は耳にすることがありますが、中央公園となっている場所がお仮屋跡と言い、ここに役所が置かれたり、学校があったり、その後は吹上中央公民館が建てられたりという流れは知らない参加者が多く、貴重な体験となったようです。

同日、第70回南九州美術展特別賞授賞式に出席いたしました。以上です。

奥教育長： はい。ありがとうございます。内村委員、お願いいたしま

す。

内村委員： 報告させていただきます。

1月28日、昼から令和4年度鹿児島県PTA活動研究委嘱公開が伊集院文化会館で開催されましたので参加しました。

研究発表では、妙円寺小PTAが「地域と学校と家庭が連携し、妙円寺団地が子ども達にとってふるさととを感じるように」と「日頃から児童の安心安全を見守る活動」を、また、土橋中学校PTAは「家庭・学校・地域が連携した食育活動」を、日吉学園PTAは「学校運営協議会がスタートし、地域の声を反映する特色ある活動」について発表がありました。それぞれ3校のPTA会長がPTA活動をP(パッション)T(チーム)A(アクション)と、情熱を持ってチーム一丸で取り組んでいきたいと思いますと前向きな発表をされました。

講演は、鹿児島大学准教授の金子満氏が「協働から響働への新たな時代に向けたPTAの意義の可能性」の演題で話されました。少子高齢化で、5年、10年先の未来は今までのような右肩上がりが通用しなくなり、頑張れば報われるという価値観が揺らいでくると想定されるので、これからは「〇〇しなければならない(must)」から「〇〇したい(want)」への転換が大事で、しなければならないことに囲まれた現在、「それは本当にしなければならないことですか。それはなぜ。どうして。何のために。」という問いに戸惑うようであれば、ぜひ「〇〇したい人生」へと転換すべきだと思いますと話されました。

講演終了後の閉会行事では、普段なら観衆が多数席を立ち帰りますが、当日は奥教育長の閉会のあいさつまで誰も離席せずに、とても引き締まった閉会式になりました。

2月13日は、吹上高校の学校関係者評価委員会に出席しました。杉園校長が、「3年生68名全員が、就職・進学が決まり、無事2月28日に卒業予定です。コロナ禍で、いろいろな行事が制限され、かわいそうだったが、これをバネにして頑張ってもらいたい」「2023年度の入学志願者は87名で昨年より22名増えて、気持ちを引き締めていきたい」と言われました。また、日置市のクラウドファンディングの支援に対してお礼の言葉がありました。

次に総務部から、「学力差に分けた少人数指導での授業ができ

た」「少人数であるがゆえに、なぜできないか教師が気づき、個に応じた指導を行うため、上級資格や難関就職先への合格が可能になった」「求人数は鹿児島工業に続いて2番目に多い」と話がありました。

生徒指導部からは、「朝の読書10分間が継続している」「教育相談(年2回)、スクールカウンセリング(年12回)を実施し、生徒が相談しやすい環境づくりを継続している」と話がありました。

進路指導部からは、「今年の就職は管内5名、県内14名、県外28名と県外就職者が多かった」「求人状況は、求人数2,565人で前年度より481人増えている。吹上高校の就職希望者50人に対してコロナウイルス感染症の影響はほぼ無くなってきており、売り手市場はしばらく続くが、生徒数の減少に伴い疎遠になりつつある会社が増えてきた。数年間空くと求人が来なくなる可能性がある」と話がありました。

2月18日は、コロナが落ち着き、2年ぶりに日吉地域史跡巡りが開催されましたので、参加しました。当日は天気恵まれて、日吉学園の児童生徒、保護者等80数名が参加し、2班に分かれてガイドの丁寧な案内で吉利校区の史跡(吉利軍議場や小松帯刀の墓地の園林寺等)、7カ所を見学しました。2時間程歩いて、素晴らしい体験と勉強になったことでしょう。とても良い雰囲気と自然環境の中で、子どもも保護者も全員が参加賞を貰って喜んで帰りました。

2月18日の南九州美術展特別賞授賞式は中島委員、鶴木委員が述べましたので割愛します。

スポーツ関係で1月29日は、霧島市隼人運動場がスタート・ゴールの第36回県地区対抗女子駅伝大会が、沿道からの応援が解禁になりましたので、日置チームの応援に行きました。日置チームは1区の田島愛莉選手が2年連続区間賞トップで次走者に襷を繋ぎましたが、6区間の間に抜きつ抜かれつの接戦を繰り広げて頑張った結果、ゴールは4位と素晴らしい成績で、見事B級優勝、A級復帰と、6人の選手やスタッフの皆さんの継続した努力の賜物でした。

また、2月19日は、前日の天気と一転して朝から雨模様の天気になりましたが、県下一周駅伝の選手は雨にも負けずに、沿道の

多くの方々から熱い声援を浴びて激走しました。私は第3中継所にいましたが、初出走の選手が襷を渡すと同時に倒れこんで、意識朦朧とした状態が20分程続きましたので、毛布を掛けたりと心配しましたが、しばらくすると顔に生気が戻ってきて安心しました。必死に中継点まで走り抜く激走を見て、改めて駅伝の奥深さにはまってしまいました。

また、2月20日は、県下一周駅伝3日目の日置チームの応援に行きました。日置チームは出水市野田支所を3位でスタートし、3区で日置チームのエースの三垣選手が1位に躍り出て、日間優勝の希望が出てきました。私も「がんばれ日置」の桃太郎旗を日置の選手に振って激励しましたが、各チームともしのぎを削る必死の走りをするなか、日置チームは襷を繋いで、堂々の3位でゴールしました。車で走りながら、沿道の両端に応援の児童生徒の姿が何カ所も見られました。児童生徒の声援に答えるように選手も片手を挙げて感謝のポーズをしていました。百聞は一見に如かずで、このように熱走する選手の姿を見て、「よし僕も私も将来は選手になって走るぞ」という希望を持つ児童生徒が出てくれればうれしい限りです。

最後に、2月19日は駅伝中継所手伝い終了後、伊集院体育館で開催されましたバレーボール総合男女優勝大会の決勝リーグを応援しました。日置市がホームチームのフラーゴラッド鹿兒島がトヨタ車体と対戦しました。「さすがプロのプレー」と驚くプレーが随所に出て、満員の観衆も一丸となつての応援でとても盛り上がりました。最後の監督あいさつで、「これからバレーボール人口を増やしていきたい。そして日置市民の多くの方々から愛されるチーム作りを目指していきたい。」と言われました。これからVリーグ昇格を目指して、この日置市から大きく羽ばたいてほしいと切に思いました。

長くなりましたが、私からは以上でございます。

奥教育長： はい。ありがとうございます。

それでは私の方からは、皆様がおっしゃらなかった分ですと、1月21日に青少年のための科学の祭典日置市大会が2年ぶりに中央公民館で開催されました。小中高、大学、一般の方々がそれぞれ科学の体験ができるブースを開設していただきまして、たくさ

んの子ども達が参加いたしました。

2月5日は、いちき串木野市で開催された日置地区の生涯学習推進大会に出席しました。日置市からは妙円寺の太極拳の方々が学習成果の発表をされました。講演で市来農芸高校の生徒さん達の発表もありました。コーディネートをされたのが、先程おっしゃいましたPTAの委嘱公開で講演をされた金子先生の息子さんです。唐湊の町内会長さんとして有名な方ですが、コーディネートをされて、とても楽しい時間を過ごしました。

以上で委員及び教育長の報告を終わります。

4 議事

【報告第29号 令和5年度日置市一般会計当初予算の市長への意見具申について】

奥教育長： 議事に移ります。報告第29号令和5年度日置市一般会計当初予算の市長への意見具申について説明をお願いいたします。久木崎事務局長。

久木崎局長： 1ページをお開きください。報告第29号令和5年度日置市一般会計当初予算の市長への意見具申について説明いたします。令和5年度日置市一般会計当初予算について意見を求められ、臨時に代理し、別紙のとおり回答したので、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第24条第2項の規定によりこれを報告するものでございます。

令和5年度の市の一般会計の当初予算額は過去最大の297億8,100万円となっており、前年度と比較して25億9,100万円増となっております。これは南薩地区の新クリーンセンターの施設整備に伴う負担金の大幅な増額が要因となっております。

21ページをお開きください。10款教育費でございます。総額22億8,601万2,000円とするものでございます。前年度が20億1,376万5,000円の当初予算となっており、令和4年度の予算に対し、対前年比13.5%増で2億7,224万7,000円増となっております。

項ごとの主な増減の理由について、39ページをお開きください。39ページからが教育委員会の予算書でございます。

39～41ページにかけて、1項教育総務費でございます。教育総務費の合計で2億6,170万9,000円、昨年度より336万1,000円増と

なります。1.3%増となっておりますが、これは人件費等の伸びが主な要因となっております。

41ページの真ん中から43ページにかけて、2項小学校費でございます。小学校費は5億4,933万1,000円で、昨年度より1億2,239万9,000円増、28.7%増となっております。主な増額の要因は、湯田小学校の防水工事等を含めた維持修繕工事等、それから伊集院小学校の校舎の増築工事となっております。

44～46ページにかけて、3項中学校費でございます。総額2億5,252万円で、昨年度より1,435万1,000円増、約6%増となっております。全ての項で光熱水費の増は関連がありますが、特に中学校費で電気料高騰による光熱水費の増、それから吹上中学校の武道館の床改修工事等の維持修繕工事等に伴うものが主な要因となっております。

47ページ、幼稚園費でございます。4項幼稚園費は、6,509万8,000円で、643万9,000円減、9.1%減となっております。これは人件費の減額が主な要因となります。令和4～5年度にかけての職員の人数は変わっておりませんが、令和3年度に1人退職をしており、令和4年度の当初予算ではこの退職された方の人件費を含んでおりましたが、今年度の当初予算ではこの分が減額となっております。

56～58ページ、6項保健体育費でございます。保健体育費の7億4,067万円の内、2億8,724万3,000円が給食センター費となります。昨年と比較して5,860万円増、約25.6%増となりますが、これは東市来学校給食センターのキュービクル(受変電設備)の改修工事、日置南学校給食センターのボイラーの更新、それから大きなものでは、物価高騰対策に係る給食費への交付金が増額の主な要因となっております。

48～54ページにかけて、5項社会教育費4億1,668万4,000円で、4,140万2,000円増、11.0%増となっております。主な要因は、中央図書館の受変電設備等の取替工事、吹上歴史民俗資料館の予防保全のための改修工事(屋根・外壁等、建具・トイレ等)、及び電気料金の値上げによる光熱水費等となっております。

54～56ページにかけて、6項保健体育費でございます。保健体育費7億4,067万円は給食センター費を除いて、4億5,342万7,000

円となり、3,857万3,000円増、9.2%増となっております。令和5年度は特別国民体育大会開催のための日置市実行委員会の負担金の増、伊集院総合体育館の屋根の雨漏り修繕、日吉総合運動公園のキュービクルの動力変圧器取替工事等が主な増額要因となっております。以上が歳出における当初予算の概要になります。

歳入について説明いたします。資料は23ページからとなりますが、主な歳入予算について説明させていただきます。

26ページをお開きください。3目教育費国庫負担金でございます。1節学校建設費国庫負担金2,112万2,000円は、伊集院小学校の増築工事に係る国庫負担金となります。2節幼稚園費国庫負担金は未移行幼稚園利用者に対する交付金90万6,000円で、合計で2,202万8,000円を計上しております。

27ページでございます。15款2項7目教育費国庫補助金、1節小学校費国庫補助金311万円は要保護児童修学旅行費、特別支援教育就学奨励費等の国庫補助金となります。

28ページをお開きください。2節中学校費国庫補助金179万6,000円も小学校と同様の国庫補助金となっております。

30ページをお開きください。16款2項6目教育費県補助金でございます。1節学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金22万6,000円、3節教育業務支援員配置事業費県補助金62万9,000円、合計119万1,000円を計上いたします。この支援員の配置事業については後ほど説明いたします。4節燃ゆる感動かごしま国体大会運営費県補助金として5,325万8,000円を計上しております。

37ページです。22款1項6目教育債でございます。1節学校債は伊集院小学校の増築工事に係るもので5,650万円、2節社会教育債は中央図書館変電設備取替工事及び吹上歴史民俗資料館改修工事に係るもので4,880万円、3節保健体育債は給食センター施設整備事業債(公共施設等適正管理推進事業債)として1,240万円を計上しております。以上で歳入の説明を終わります。

今回の当初予算は非常に幅が広いことから、詳細については予算説明資料を添付しておりますので、後ほどご確認をお願いいたします。不明な点をご質問を頂ければと思います。

それではお配りしました別冊の「令和5年度当初予算(案)の概要」について説明をいたします。

2ページをお開きください。令和5年度当初予算(案)の概要に記載があります、(4)教育・文化・スポーツ【豊かな心と感性を育てるまちづくり】の主要な事業について説明をいたします。

まず学校教育課関係ですが、4番目に新規事業として、先程歳入予算で説明しました、教育業務支援員配置事業でございます。この事業は学校や教員が直面する課題が多様化・複雑化し、長時間労働に繋がる傾向にあるため、教員がより子ども達への指導や教材研究に注力できるように、学習プリント等の準備や採点業務などを行う教員業務支援員を配置するものでございます。令和5年度は日置市内で1校、26教室以上ある学校に配置する計画でございます。伊集院小学校になると思います。その他にも継続事業として計上してございますが、特別支援員の配置事業、パソコン導入事業等、引き続き積極的な取組を進めてまいりたいと考えております。

教育総務課関係では8番です。昨年度も駐車場整備で挙げておりましたが、新規事業として伊集院小学校の校舎増築事業です。令和4年度から駐車場整備等に着手しておりますが、小学校における1学級35人制に対応するため、伊集院小学校校舎の増築を令和5年度から6年度の2カ年で整備する計画でございます。

3ページの10番、11番でございます。昨年度の補正予算でも計上しておりますが、給食の食材費においても物価高騰の影響を受けており、昨日開催された学校給食センターの運営委員会において給食費の値上げを行うことが決定されました。しかし令和5年度においては当初予算で、物価高騰に対する補助と、給食費への補助、この2つの事業を合わせて、児童生徒1人1月当たり、小学生で1,400円、中学生で1,450円の補助を行い、総額で6,042万6,000円を予算計上し、保護者の負担軽減を図ることとしております。

その他にも東市来学校給食センターのキュービクル改修工事や日置南学校給食センターの調理用のボイラー更新工事等を行い、安心安全な給食が提供できるよう、維持管理に努めてまいります。以上で学校教育課と教育総務課の主要事業についての説明を終わります。

次に社会教育課の方から説明をさせます。

奥教育長： 続けてお願いします。

立和名課長： 社会教育課関係をご説明いたします。令和5年度は各種行事等の開催については、基本的な感染防止予防対策をとりながら、新型コロナ前と同様の実施をしてみたいと考えております。

15番、青少年海外派遣事業です。新規事業となっておりますが、令和元年度までは夏休み期間中に実施をしておりましたが、令和2年度から4年度までの3年間は新型コロナにより実施できておりませんでした。新型コロナが落ち着きつつあることから、令和5年度は当初予算に計上してございます。実施の可否につきましては派遣先等の感染状況や他市町村の実施状況、手配事業者等からの情報等を得ながら判断していく必要があると思っております。

計画的な施設の改修として、16番の中央図書館の受変電設備の改修、17番の吹上歴史民俗資料館の屋根・外壁・トイレなどの改修、22番の日吉運動公園・日吉研修棟のキュービクル改修、23番の伊集院総合運動公園野球場の改修設計業務委託などを予定しております。所管する公共施設について、適切な維持管理に努めてまいります。

4ページの20番、かごしま国体準備・運営事業でございます。いよいよ特別国民体育大会開催の年となったことから、大会運営に要する経費等を計上してございます。大会がスムーズに運営できるように、引き続き競技団体を始め、関係機関と連携して準備を進めてまいります。また、花いっぱい運動ボランティアや運営広報ボランティア、炬火リレー走者なども募集し、市民の皆様に参加していただくことで開催機運の醸成に努めてまいります。

21番、日置市体育施設及び都市公園運動施設指定管理業務でございます。令和5年度から36施設において、シダックス大新東ヒューマンサービスを指定管理者として施設管理をしてみたいです。その指定管理料1年分になります。民間のノウハウを生かしつつ、公平な運営ができるよう指定管理者と連携をとり進めてまいります。以上でございます。

奥教育長： はい。ありがとうございました。当初予算について、それぞれ説明をいたしました。概要ですが、この予算案を議会で審議していただくところでございます。

ご質問等がございましたら、ここでお出しください。

鵜木委員： 2つ質問してよろしいですか。

当初予算(案)説明資料、45ページの10款3項1目学校管理費の中に上市来中学校の設備移設工事とありますが、これはどのような物をどういう形で移設するのか。東市来中学校に移すということでしょうか。どのような物が対象になっているかお聞かせ願います。

もう1点は、社会教育課が青少年交流事業を行うということで海外派遣をしますが、1人当たり25万円程度の予算が立てられています。今の段階ではどこへ何日くらい派遣する計画なのかを教えてくださいたいです。この2点です。

奥教育長： はい。ありがとうございます。まず、上市来中学校の設備移設の方から、宮前補佐お願いします。

宮前補佐： 45ページ、上の方の中学校維持補修費でございます。上市来中学校設備移設工事431万9,134円を計上しております。これは、上市来中学校の普通教室・特別教室等に付いております空調機・扇風機のまだ使える物を、必要な場所に移す経費として計上しております。日置市内のどこの学校に付けるかは今から調整します。以上でございます。

鵜木委員： はい。ありがとうございます。

奥教育長： それでは、社会教育課長。

立和名課長： まだ具体的なところは決まっておりますが、これまでの実績ではアメリカへ1カ月程度となっておりますので、そこを軸に進めてまいりたいと思います。以上でございます。

鵜木委員： はい。ありがとうございます。アメリカへ1カ月くらいということですね。

奥教育長： はい。そうですね。人数は5、6名でしょうか。

立和名課長： 5名です。

奥教育長： はい。他にございませんか。

(特になし)

よろしいでしょうか。

(特になし)

それでは、ただ今の報告第29号については、承認としてよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは、報告第29号は承認とさせていただきます。

【報告 第29号 承認】

【報告第30号 令和4年度日置市一般会計補正予算(第12号)の市長への意見具申について】

奥教育長： 報告第30号令和4年度日置市一般会計補正予算(第12号)の市長への意見具申について説明をお願いします。

久木崎局長：59ページからになります。報告第30号令和4年度日置市一般会計補正予算(第12号)の市長への意見具申について説明いたします。令和4年度日置市一般会計補正予算(第12号)について、意見を求められ、臨時に代理し、別紙のとおり回答したので、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第24条第2項の規定によりこれを報告するものでございます。

76ページをお開きください。教育費でございます。補正前の総額22億1,402万3,000円を5,540万2,000円減額し、補正後の予算額を21億5,862万1,000円とするものであります。教育総務課・学校教育課関係は、執行見込等により予算を減額するもので、主なものは会計年度任用職員の人件費の減額、小中学校環境向上事業のトイレ洋式化工事等の執行残の減額、伊集院小学校駐車場整備工事の執行残の減額、扶助費では給食費に地方創生臨時交付金等で予算措置を行ったことによる準要保護児童援助費の減額等でございます。

社会教育課関係におきましても、執行見込等により予算を減額するものでございます。文化財費等で新型コロナウイルス感染症拡大による事業中止等に伴う補助金及び交付金の減額や、妙円寺詣り行事大会等の規模縮小による執行残の減額が主な要因となっております。詳細については、担当課ごとに説明をさせていただきます。

初めに、教育総務課と学校教育課所管の3月補正予算について説明をさせていただきます。別冊の3月補正予算(案)説明資料で

説明をさせていただきます。

まず歳出ですが、6ページからになります。なお、職員の人件費等につきましては説明を省略させていただきます。10款1項2目事務局費、1節報酬、会計年度任用職員報酬は、A L Tが任期途中で退任し、不在期間が若干発生したことにより、76万8,000円を減額するものでございます。7節報償費、謝金は教職員の各種研修会や会議等の講師謝金の執行見込により、40万円を減額するものです。11節役務費、その他保険料はキャリアスタートウィーク(職場体験学習)推進事業費の賠償責任保険料の実績により、13万円を減額するものでございます。13節使用料及び賃借料も、このキャリアスタートウィーク時のタクシー借上料等の実績により、19万7,000円を減額するものでございます。

7ページになります。18節負担金、補助及び交付金、補助金及び交付金は、学校教職員の研修補助金の実績により、16万7,000円を減額するものです。

8ページです。10款2項1目学校管理費、小学校分ですが、7節報償費、謝金は学校検診時の医師謝金、学校運営協議会等の謝金の執行見込により、30万2,000円を減額するものです。12節委託料、投資的委託料は、妙円寺小学校の照明設備改修設計業務委託料の入札執行残1万7,000円を減額するものです。13節使用料及び賃借料は行事等におけるバス借上げ料等の執行見込により、107万7,000円を減額するものでございます。14節工事請負費、補助事業は小学校のトイレ洋式化工事等の執行残322万4,000円を減額するものでございます。17節備品購入費、1件100万円以上のものは、小学校の音楽室等の空調機器購入に係る執行残99万1,000円を減額するものでございます。

2目教育振興費、19節扶助費、単独事業、教育振興扶助費は、執行見込により、151万7,000円を減額するものです。主な理由としては、認定数の減、修学旅行が県内に変更されたことや、修学旅行において国のクーポン等を利用し、旅行経費が減額されたことによるものでございます。学校給食扶助費は、先程若干触れましたが、地方創生臨時交付金を活用し、給食費の補助を行ったこと等により、364万8,000円を減額するものでございます。

9ページです。3目学校建設費、14節工事請負費、単独事業、小

学校建設事業費は伊集院小学校の駐車場整備工事の執行残308万7,000円を減額するものでございます。3項1目学校管理費、中学校分でございます。7節報償費、謝金は小学校と同じ理由になりますが、学校検診時の医師謝金、学校運営協議会等の謝金の執行見込による補正で、19万6,000円を減額するものでございます。13節使用料及び賃借料はバス借上料等の実績により、271万5,000円を減額するものです。14節工事請負費、補助事業はトイレ洋式化工事等の入札執行残112万3,000円を減額するものです。

10ページです。17節備品購入費、1件100万円以上のものは、中学校の音楽室等の空調機への設備購入費執行残138万6,000円を減額するものでございます。2目教育振興費、19節扶助費、単独事業、教育振興扶助費は、先程小学校で説明したとおり、執行見込により、178万2,000円を減額するものでございます。学校給食扶助費も一部、地方創生臨時交付金を活用したことから、277万4,000円を減額するものでございます。

18ページをお開きください。10款6項3目給食センター費、14節工事請負費、単独事業は東市来学校給食センター外壁の防水工事による執行残31万1,000円を減額するものでございます。

歳入でございます。3ページをお開きください。21款4項4目雑入、雇用保険料(教育総務)は外国語指導助手(A L T)の雇用保険料負担分の見込により、3,000円を減額するものです。

5ページになります。22款1項6目教育債、3節保健体育債、給食センター施設整備事業債は学校給食センターの外壁工事等の事業費確定に伴う補正で190万円を増額するものでございます。

以上で学校教育課・教育総務課関係の補正予算について説明を終わります。ご審議方よろしくお願いたします。

奥教育長： 続けて、社会教育課まで説明をお願いします。

立和名課長：社会教育課関係を説明させていただきます。10ページからです。同じく人件費関係は説明を省略させていただきます。

11ページの中程、10款5項1目社会教育総務費、13節使用料及び賃借料は、ふるさと学寮事業費がコロナ対策の参加者制限により、宿泊用寝具リース料が少なく済んだため、26万3,000円を減額補正するものです。18節負担金、補助及び交付金、細節補助金及び交付金は東市来地域運動会中止による学生会への補助金減額に

伴う6万9,000円の減額と、青少年リーダー研修事業費の執行残に伴う39万2,000円の減額で、合計46万1,000円の減額補正でございます。

同ページの中程より下です。2目公民館費、1節報酬、細節会計年度任用職員報酬は会計年度任用職員の勤務日による執行見込に伴う19万円の減額でございます。7節報償費の減額83万9,000円は各地域の中央公民館講座謝金54万8,000円の減額と、各地域地区公民館の講座謝金29万1,000円の減額の合計を減額補正するものでございます。いずれも新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座回数が減少したことによるものでございます。12節委託料、細節その他委託料は、中央公民館の維持管理業務委託の執行残27万4,000円の減額でございます。

12ページです。17節備品購入費、細節1件100万円未満のものは、10万円の減額ですが、中央公民館の体表面温度測定カメラ・専用スタンド購入の入札執行残でございます。11行目からは3目図書館費です。7節報償費、細節謝金は執行見込に伴う7万1,000円の減額でございます。12節委託料、細節その他委託料は図書館維持管理のための業者委託の執行残30万4,000円の減額でございます。17節備品購入費、細節1件100万円未満のものは、13万5,000円の減額ですが、図書館の体表面温度測定カメラ・専用スタンド購入の執行残でございます。

12ページ下～13ページにかけてです。4目文化振興費でございます。7節報償費、細節謝金の減額15万9,000円は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ジュニアオーケストラ練習日数の減少に伴う講師謝金の減額でございます。

13ページです。10節需用費、細節印刷製本費、減額2万2,000円は、新型コロナウイルス感染症拡大防止により市総合文化祭が中止になったことに伴い、プログラム印刷が不要になったためでございます。12節委託料、細節その他委託料は、青少年劇場公演委託料の執行残でございます。11万円の減額補正です。13節使用料及び賃借料の減額26万8,000円は、同じく新型コロナウイルス感染症拡大防止のため日置市総合文化祭中止による会場使用料の減額補正でございます。17節備品購入費、細節1件100万円未満のもの、13万1,000円の減額は、伊集院文化会館パワーアンプ一式の入札執

行残でございます。18節負担金、補助及び交付金、細節負担金は執行残による2万6,000円の減額、細節補助金及び交付金の執行見込による減額は、市文化協会のコロナによる事業規模縮小のため11万円を減額するもので、合計13万6,000円の減額でございます。

下から5行目から14ページにかけて、5目文化財費です。14ページです。7節報償費、細節謝金15万4,000円の減額でございます。これは妙音十二楽の調査が新型コロナウイルス感染症拡大防止によりできなかったための減額補正でございます。18節負担金、補助及び交付金の減額691万1,000円は、同じく新型コロナウイルス感染症拡大防止のための活動中止による民族芸能伝承団体への交付金執行見込に伴い減額するものでございます。

中段から16ページ上段にかけて、6項1目保健体育総務費です。7節報償費、細節謝金は、執行見込に伴う減額33万4,000円と、妙円寺詣り行事大会、奉納行事執行残に伴う減額45万2,000円、細節その他報償費の妙円寺詣り行事大会体育行事参加賞に伴う減額16万8,000円の合計額を減額補正するものでございます。8節旅費、細節普通旅費の減額3万1,000円は執行見込によるものでございます。10節需用費15万9,000円の減額は妙円寺詣り行事大会用消耗品費1万6,000円、食糧費12万6,000円、光熱水費1万7,000円の減額の合計でございます。11節役務費、細節その他保険料はスポーツ推進委員活動保険料の執行見込に伴う1万1,000円の減額でございます。12節委託料、細節その他委託料は、妙円寺詣り行事大会警備費用の執行残に伴う15万円の減額補正になります。

16ページです。13節使用料及び賃借料は妙円寺詣り行事大会執行残に伴う1万2,000円の減額補正となります。18節負担金、補助及び交付金の60万円の減額は、コロナ禍において全国大会等が中止になったことに伴うものでございます。2目体育施設費です。1節報酬、細節会計年度任用職員報酬、減額40万円は各地域体育施設管理人の勤務日等による執行見込に伴うものでございます。3節職員手当等、細節会計年度任用職員期末手当の減額6万6,000円は執行見込に伴うものでございます。4節共済費、社会保険料(会計年度任用職員に係るもの)の減額10万円も執行見込に伴うものでございます。10節需用費、細節消耗品費、30万円の減額は、伊集院総合運動公園の執行残に伴うものでございます。11節役務費、

手数料14万3,000円の減額は、同じく執行見込によるものでございます。

17ページです。12節委託料、減額187万6,000円は、細節投資的委託料で、東市来湯之元球場倉庫建築設計業務委託110万3,000円の減額と、細節その他委託料で、伊集院総合運動公園管理業務委託の執行残14万6,000円、東市来こけけドーム・グラウンドゴルフ場の各種管理業務委託の執行見込に伴う10万7,000円、東市来総合運動公園各種管理業務委託の執行見込に伴う21万7,000円、同じく東市来湯之元球場各種管理業務委託の執行見込に伴う30万3,000円の合計額を減額するものでございます。13節使用料及び賃借料は、伊集院総合運動公園の執行見込による4万1,000円の減額補正でございます。

歳入について説明いたします。3ページ、下から11行目です。19款1項7目地域づくり推進基金繰入金です。1節、細節地域づくり推進基金繰入金(民族芸能等伝承活動支援事業)の691万1,000円の減額は、先程歳出でも申し上げましたように、令和4年度民族芸能等伝承活動支援事業補助金の執行見込に伴う減額補正でございます。

5ページの中段程になります。22款1項6目教育債、3節保健体育債、社会体育施設整備事業債(合併特例債)は、580万円の減額でございます。これはチェスト小鶴ドーム人工芝張替修繕工事の工事費確定に伴う減額補正でございます。ご審議方よろしく願います。以上でございます。

奥教育長： はい。ありがとうございました。続けて説明をいたしました。どちらからでも結構です。

はい。内村委員。

内村委員： 2点程教えてください。

民族芸能がコロナのためできなかったということで690万円程減額されています。当初は1,300万円の活動交付金があったということですが、令和5年度当初予算(案)説明資料、62ページ文化財費の一番下に民族芸能伝承活動支援事業費1,305万円とあり、5万円増えています。これは今後、伝統芸能が増える要素があるということですか。

立和名課長： 増える見込みは聞いておりません。

奥教育長： 積み上げた結果というところですが、内容によって何年かに1回というものもございますので、そういう細かい誤差だと思いません。よろしゅうございますか。

内村委員： はい。もう1点は、伊集院小学校の駐車場整備工事ですが、当初予算が2,100万円で執行残が308万円程です。これは今度、駐車場に新しく校舎を増築すると思いますが、その駐車場の替わりを作るための整備工事でしょうか。

久木崎局長： 今まで給食センターの横に職員駐車場がありましたが、それを校舎の目の前に移設しました。そして、給食センターの横に新しい増築校舎が建つことになります。

内村委員： 新しい校舎の当初予算は5億6,500万円程で、小学生が使う洗面所やトイレなどは洋式化を進めていますが、増築校舎に洗面所などは設置されるのですか。

久木崎局長： 6教室程設置されますが、トイレは設置されず、洗面所のみ設置します。

奥教育長： よろしいでしょうか。

内村委員： はい。分かりました。

奥教育長： 他にございませんか。

(特になし)

よろしいでしょうか。

(特になし)

それでは、ただ今の報告第30号補正予算(第12号)は、承認としてよろしいでしょうか。

(異議なし)

承認とさせていただきます。

【報告 第30号 承認】

【議案第8号 日置市スクールバス運行規則の一部を改正する規則について】

奥教育長： 議案第8号日置市スクールバス運行規則の一部を改正する規則について提案をお願いいたします。恒吉課長。

恒吉課長： 議案第8号日置市スクールバス運行規則の一部を改正する規則については、路線バスの廃止及び学校再編によるスクールバス運

行範囲の変更に伴い、規則の一部を改正したいので、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第10条第3号の規定により提案するものです。

89ページをご覧ください。日置市スクールバス運行規則の一部を改正する規則、日置市スクールバス運行規則(平成20年日置市教育委員会規則第3号)の一部を次のように改正するとし、東市来幼稚園の次に伊作田小学校・東市来中学校を加えるものです。伊作田小学校については、路線バスの廃止に伴い東市来町永山自治会・東市来町神之川自治会及び東市来町南神之川自治会の小学3年生以下の子どもが対象となります。

また東市来中学校は、上市来中学校の閉校に伴いまして、東市来町高山自治会・東市来町銚之原自治会・東市来町立和名自治会・東市来町荻自治会・東市来町北山自治会・東市来町上床自治会・東市来町田代自治会・東市来町梅木自治会及び東市来町元養母自治会の上市来中学校区の生徒を対象とするものです。附則としまして、この規則は令和5年4月1日から施行する、としております。以上、ご審議をよろしくお願いいたします。

奥教育長： はい。ありがとうございます。ただ今、説明のあったとおりでございます。よろしゅうございますか。

(特になし)

それでは、ただ今の議案第8号は決定とさせていただきます。

【議案 第8号 議決】

【議案第9号 日置市旧川原分校区児童の通学費補助金交付要綱を廃止する要綱について】

奥教育長： 議案第9号日置市旧川原分校区児童の通学費補助金交付要綱を廃止する要綱について提案をお願いします。恒吉課長。

恒吉課長： 議案第9号日置市旧川原分校区児童の通学費補助金交付要綱の廃止については、路線バスの廃止に伴い、スクールバス運行に移行するため、要綱を廃止したいので、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第10条第3号の規定により提案するものです。

91ページをご覧ください。別紙、日置市旧川原分校区児童の通

学費補助金交付要綱を廃止する要綱、日置市旧川原分校区児童の通学費補助金交付要綱(平成18年日置市教育委員会告示第6号)は廃止する。附則として、この告示は令和5年4月1日から施行する、としております。以上、ご審議をよろしくお願いいたします。

奥教育長： はい。ただ今の説明のとおりです。よろしゅうございますか。
(特になし)

それでは、ただ今の議案第9号も決定としてよろしいでしょうか。
(異議なし)

それでは決定といたします。

【議案 第9号 議決】


5. その他

- (1) 事務局長
- (2) 学校教育課長
- (3) 社会教育課長
- (4) 各支所教育振興課長
 - ア 東市来支所教育振興課長
 - イ 日吉支所教育振興課長
 - ウ 吹上支所教育振興課長
- (5) その他

6. 閉会

奥教育長： それでは日置市教育委員会2月の定例会を終了いたします。ありがとうございました。

終了

署名委員 胸元直美 

署名委員 鶴木親心 